

平成26年度を顧みて

1. 総論

- 静商同窓会関東支部では、平成26年度中、支部設立の趣旨である「会員相互間の親睦を図る」ことを目標に掲げ、「できる人が、できる時に、できることを、自発的に」の精神にのっとり活動を展開してきました。

その成果としては、①定例総会および懇親会への高い参加率と会員の運営企画への直接参加、②会報の継続発行、③同好会の活潑な活動、④組織強化のための各種施策の推進、⑤母校の運動部および文化部への応援、などが挙げられます。

- なお、平成26年7月12日(土)に開催しました定例総会・懇親会においては、昭和50年以降の卒業生の出席者が極めて少なく、中には出席者皆無の卒業年次も見られました。

こうした状況下、関東支部としては、新しい会員が総会・懇親会および同好会などに参加し易い魅力のある施策・行事作りなどに積極的に取り組んでまいりますので、会員皆様方のご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

2. 各論

(1) 定例総会および懇親会

- 第24回の定例総会は、平成26年7月12日(土)、創設以来、最多の196名(静岡からの参加者を含む)の静商同窓生に、本部の平野会長以下7名の役員、母校の笠井副校長、恩師の澤井先生以下2名、応援団OB11名の総勢216名が東京プリンスホテル・ガーデンアイランドに集まった。
- 懇親会は、昭和36年・46年および56年3月卒の総会運営幹事が、「静岡のおもてなし」をテーマに掲げ、オリジナルラベルの「剛健新酒」の無料試飲のおもてなしを始め静岡の名産「わさび漬、根ワサビ、噂のどら焼き、黒大奴」の販売など多くの汗を掻いて頂きました。また、元広島カープの大投手であり、テレビ野球解説者などで大活躍されている昭和46年卒の「池ヶ谷公二郎」様が総会運営幹事の応援者として駆けつけてくれ、苦労話をユーモアたっぷり楽しく話してくれたほか、応援団OBが校歌・応援歌とビバ静商応援パフォーマンスなどで懇親会を大いに盛り上げてくれた。

(2) 会報の継続発行

- 平成26年5月28日付けで第23号の会報(平成25年7月開催の総会・懇親

会開催の内容記事等掲載)を発行(全16ページ)し、関東支部会員1,350名弱に郵送。

- 「ビバ静商・いつも青春・いつも心に静商を！」をテーマに、第一部総会開催模様、第二部懇親会風景、第三部以下、会員からの投稿、新旧役員座談会、青春の思い出(昭和31年卒の会員からの寄稿)、各同好会(カラオケ・ゴルフ・テニス・歩く会・グルメ)からの開催模様、硬式・軟式野球部の試合結果、関東遠征試合日程などを掲載。
- また、平成26年8月2日付けで「平成26年7月開催の総会・懇親会の開催模様を掲載した号外(「静岡のお・も・て・な・し」がテーマ)を発行し、関東支部ホームページに掲載。

(3)同好会の活動

イ. テニス同好会

- 平成26年度は、日比谷公園テニスコートが4回(4月7日、6月19日、8月19日、10月24日)、芝公園テニスコートが2回(7月30日、12月14日)、有明テニスの森公園テニスコートが3回(平成27年1月28日、2月25日、3月25日)の合計9回、延べ50名が参加。
- 9月に計画した第9回は、台風の影響で中止となったが、それ以外の日は、総じて天候に恵まれて、参加者総当たりのメンバーでダブルの試合を大いに楽しんだ。

ロ. グルメ同好会

- 8月23日(土)、会員19名(男性16名、女性3名)が、「東京ベイ・クルージングレストラン・シンフォニー」で開催した東京湾ディナークルーズに参加。イタリアンのコース料理、アンティパスト・魚介の冷製パスタ・牛ロースと地養鶏のグリル等を肴にビール、ワイン等を大いに呑み、大におしゃべりするなど2時間半を楽しんだ。
- 9月6日(土)、参加者20名が、「ブルーベリーファーム榎戸農園」の「そば打ち道場」で蕎麦打ちを体験。目も、耳も、そばだてて、古井陸志師範(昭和30年卒)の手際を見物しつつ、捏ねる、伸ばす、切る等を体験した後、農園の敷地内で、そばを美味しく食べ、かつ呑んで名残の夏を大いに楽しんだ。

ハ. ゴルフ同好会

- 8月23日(土)、東宝調布スポーツパークにてゴルフ同好会の後藤会長(38年卒)、高山幹事長(49年卒)の指導の下、6名が参加して第1回ゴルフレッスン会を開催。
当日、打ちっ放しの練習の後、ショートコースでラウンドレッスンも楽しん

だ。

- 9月28日(日)、参加者18名が、千葉県の房総カントリークラブに集まり、第53回秋の定例ゴルフコンペを開催。

前日の27日(土)は、同クラブのロッジに泊まり、ビール・日本酒・焼酎などを大いに飲み・大いに食べ・大いに語るなど親交を深める前夜祭となった。

また、翌日(28日)は、天候にも恵まれて、参加者全員が、終日プレーを楽しんだ。

- 平成27年3月27日(金)、第54回春の定例ゴルフコンペを埼玉県のカントリークラブで開催。

参加者18名が、好天に恵まれ、かつ、開花早々の一分桜を愛でながら、終日、伸び伸びとプレーを楽しんだ。

二. 歩く会同好会

- 11月23日(日)、秋の例会「国立昭和記念公園」と歴史のある「玉川上水」の散策ウォーキングを開催。

家族(5名)を含め23名は、秋晴れ無風の好天に恵まれ、紅葉で大混雑の記念公園と閑静で綺麗な玉川上水の約8キロを全員が元気良く完歩。

- 好天に恵まれた平成27年3月29日(日)、「織部忠義」歩く会会長からバトンタッチした「松本豊」新歩く会会長が春の例会「谷津と手賀沼散策ウォーキング大会」を計画。会長以下総勢10名がJR常磐線の「天王台」駅に午前10時に集合。

天王台駅～谷津あぜ道の自然探索(オタマジャクシ、メダカ、鶯、鷺など)～手賀沼のほとりのエドヒガシ等一部の桜が1～2分咲き、ソメイヨシノ等多くの桜が1週間程度早い桜並木やへら鮎の太公望等を眺めながら散策～水の館(手賀沼に生息する動植物等を展示)～我孫子駅までの約11キロを怪我人も無く、全員が無事完歩。

ホ. カラオケ同好会

- 11月29日(土)、22名が参加して「年末カラオケ大会」を昭和40年卒の田邊さんの経営する「シーボニアメンズクラブ」で開催。
- バイキング料理等を肴にワイン・ビール・日本酒などで喉を潤した後、昭和51年卒の歌手・川守宏氏を審査委員長にお招きし、審査委員長の採点と歌っている人以外の全員の審査委員の採点(1～3点)とを合算して、歌の優劣を競った。

(4)組織強化のための各種施策の推進

イ. 同期会を開催して総会に参加しようキャンペーンの推進

- 平成25年度から始めたキャンペーン(「初めて同期会を開催する年次の初回に限り、1人当たり千円の補助金を支給する」)を平成26年度も引続き推進することとしたほか、「総会運営幹事が総会終了後の同期慰労会を開催した場合にも、1人当たり千円の補助金を支給する」ことを追加。
- また、久し振りに同期会を開催した場合にも支給の対象にしてほしいとの強い要望を検討(これまで総会・懇親会に出席していなかった同窓生が一人でも多く参加してくれることを期待)した結果、平成26年度後半から「初めて同期会を開催する」と云う条件を外し、「年度間、1回限り1人当たり千円の補助金を支給する」とし、「同期会の開催模様を会報に投稿してもらうことを要請する」ことに改めた。

ロ. 日銀貨幣博物館の見学会

- 6月21日(土)、28名(男性18名<うち、静岡から参加した昭和38年卒の2名を含む>、女性8名、子供2名)が「日銀貨幣博物館」を見学。
「お金の話」をビデオテープで観賞した後、古代(「物々交換」から石製の矢じり・稲等の「物品貨幣」など)～中世(中国から渡ってきた銭貨など)～近世(甲州武田氏の「甲州金」、豊臣秀吉の「天正大判」等)～近現代(新しい明治時代の紙幣「山田羽書」、「円の誕生」など)までの日本貨幣・紙幣をじっくり観賞。
- 見学会終了後、有志21名は、「シーボニアメンズクラブ」で、バイキング料理等を肴にワイン・ビール・ウイスキーなどを大いに呑み、かつお金の歴史などについて大いに語りあった。

ハ. ビール工場見学会

- 10月10日(金)、21名(男性19名、女性2名)が麒麟ビール(株)横浜工場内の「麒麟横浜ビアレッジ」のビール工場を見学。
ガイドから映像ないし展示物(仕込窯、ろ過装置等)の説明を受けるとか、体験コーナーで、ビールの原料を触ったり、匂いを楽しんだりした後、待望の無料試飲で、一人3杯の一番搾り・スタウト・ハーフ&ハーフのビールを楽しんだ。
- 見学会終了後、有志21名が工場内の「レストランビアポート」で昼のお弁当を食べながら懇談。中には、無料試飲3杯では物足りず、更にビールを豪快に何杯も飲む人も見られた。

(5) 母校への応援

- 関東支部応援部会では、硬式野球部の関東遠征時(千葉英和高校<5月31日>、東海大学附属菅生高校・花咲徳栄高校<6月1日>、関東第一高校<6月22日>、桐蔭学園高校<7月6日>、桐光学園・青森山田高校

＜平成27年3月22日＞)、長谷川勉応援部会長をはじめ多くの関東支部ネット会員等が応援。

この間、平成27年2月21日、ニュートーキョー数寄屋橋「さがみ」において、長谷川応援部会長の呼び掛けで関東支部ネット会員等20名が鈴木静岡硬式野球部監督を励ますための懇親会を開催。

- また、母校の文化・運動関係クラブの全国大会出場(「第三十回全国高等学校簿記コンクール大会＜団体＞」、「第六十一回全国高等学校珠算・電卓競技大会＜電卓個人＞」、「全国高等学校総合文化祭・美術・工芸部門大会」、「全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技会大会＜男子団体戦・男女個人戦＞」)を応援するため、平成26年7月12日の関東支部定例総会に出席頂いた笠井副校長にお祝金を贈呈。

3. 最後に

- 平成27年7月11日には、創立25周年という記念すべき定例総会を迎えますので、同期・先輩・後輩にも幅広く声を掛け合い、一人でも多くの方々のご出席を頂き、声高らかに「波メロデー」を謳歌しようではありませんか。

以 上